

豪州で狭小住宅賃貸開始

シノケンまずシドニーで19戸

不動産販売のシノケングループ（福岡市）はオーストラリアで、単身者向け狭小住宅の賃貸事業を始めた。シドニー中心部で計19戸の物件を取得したほか、計22戸の賃貸住宅の開発に着手した。2030年に500戸の取り扱いを目指す。

居者同士の交流を促す。「コリビング」と呼ばれる週単位で借りられる柔軟な契約プランも特徴だ。第1弾で取得した計19戸の物件は2階建てで、すでに満室で稼働している。若者に人気のニュータウン地区に立地する。

中心街に近く大規模再開発が進むチツペンデル地区に330平方メートル土地も取得した。4階建てで計22戸の物件を開発し、28年中の開業を目指す。20代の若者や多国籍のビジネス層などの賃貸需要を見込む。

賃貸物件はワンルームサイズで、共用のリビングやキッチンを設けて入